

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	病理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	視聴覚室・講堂
担 当 教 員	長瀬真実子	実務経験と その関連資格	島根大学医学部 器官病理学講座 講師			
《授業科目における学習内容》						
病態総論では、用語の理解、そして構造の異常、機能の異常を学ぶ。症候論と各疾患の症状・診断・治療を学ぶために、まず臓器や細胞の変化を理解する。細胞の変化の基本用語、循環障害・炎症・腫瘍など、演習を取り入れての学習になる。						
《成績評価の方法と基準》						
小テスト、出席並びに課題提出状況、筆記試験で総合的に評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門基礎分野 4 病理学 医学書院 系統看護学講座 専門基礎分野 1 解剖生理学 医学書院 系統看護学講座 専門基礎分野 病態生理学 医学書院 系統看護学講座 専門分野 6 成人看護学 循環器 医学書院 系統看護学講座 専門分野 11 成人看護学 アレルギー、膠原病、感染症 医学書院						
《授業外における学習方法》						
テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。						
《履修に当たっての留意点》						
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 1 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	細胞の損傷と適応について説明できる。		テキスト AV機器	テキストを読んで予習・ 復習をする。授業内容を まとめる。
		各コマに おける 授業予定	細胞障害①			
第 2 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	細胞の死、臓器の障害について説明できる。		テキスト AV機器	テキストを読んで予習・ 復習をする。授業内容を まとめる。
		各コマに おける 授業予定	細胞障害②			
第 3 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	虚血と梗塞について説明できる。		テキスト AV機器	テキストを読んで予習・ 復習をする。授業内容を まとめる。
		各コマに おける 授業予定	循環障害①			
第 4 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	浮腫と腹水、充血とうっ血、出血について説明できる。		テキスト AV機器	テキストを読んで予習・ 復習をする。授業内容を まとめる。
		各コマに おける 授業予定	循環障害②			
第 5 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	炎症について説明できる。		テキスト AV機器	テキストを読んで予習・ 復習をする。授業内容を まとめる。
		各コマに おける 授業予定	炎症と免疫①			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	免疫について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	炎症と免疫②		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	良性腫瘍と悪性腫瘍について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	腫瘍①		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	がんの進展と転移について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	腫瘍②		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	遺伝・先天性疾患について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	遺伝・先天性疾患		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器疾患について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	循環器疾患		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器疾患について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	呼吸器疾患		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器疾患について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	消化器疾患		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	肝胆膵疾患について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	肝胆膵疾患		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液疾患について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	血液疾患		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経、運動期疾患について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	神経、運動期疾患		